

# 豊中の未来を描こう！！

発行 2017年2月

VOL. 124

防寒対策にも  
限界が  
ありますね (泣)

豊中市議会議員  
無所属

## かんばらこういちろう 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



## 関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

### ◆ 3月定例会での会派代表質問予定！！～気になることをまとめて質問～ ◆

3月定例会は個人質問ではなく、会派の代表議員が会派の意見を集約して質問(代表質問)を行います。私自身が盛り込みたい質問テーマの一部をお知らせ致します。

#### ① 自転車に関する諸課題の解消に向けて～安全かつ快適な通行空間の確保を！！～

自転車の通行空間整備として、試行的に阪急豊中駅と曽根駅間の鉄道高架下道路と東豊中線で路面のカラー舗装化や自転車マークと矢印の整備を行ってきたが、車道左側通行の徹底等の効果は見られるのか？今後、自転車通行空間整備路線の拡大は予定されているのか？同時に、警察と連携した違法駐車対策の強化も必要ではないか？

放置自転車対策として利便性の良い場所への固定式駐輪機の設置を進めてもらっているが、まだまだ設置が必要な場所、設置効果の見込める場所があるように思う。固定式駐輪機の設置に関して課題やデメリットは？豊中駅前交番付近やアザール桃山台周辺などは早急な対策が必要ではないか？

#### ② 屋外での完全分煙化に向けて～路上喫煙禁止区域の拡大を！！～

現在、豊中駅、千里中央駅、庄内駅周辺は路上喫煙禁止区域に指定され、喫煙スペースも設置されている。禁止区域における効果検証とともに、健康増進(受動喫煙防止)の観点から、その他の駅周辺での禁止区域の指定や公園等での分煙化を積極的に行い、屋外での完全分煙化を進めるべきではないか？

#### ③ 不必要な救急車の出動要請の実態を追及～救命力世界一の維持を！！～

救急車の出動数が増加し続ける中、消防庁は不急の出動を減らし、効率的な運用につなげることを目的に、必要性が低い救急車の利用実態を調べる方針を固めた。緊急搬送される方の中には軽症者もあり、軽症者による救急車の利用が増えることで、結果的に重症者の受け入れが困難になることから、国では、軽症者のみを対象に救急車の有料化も検討している。

ここ数年の豊中市における救急車の出動数の推移は？その内、緊急性が低いケースはどれくらいあるのか？効率的、効果的な運用を進めるため、軽症者のみを対象に救急車の有料化等、必要性が低い救急車の利用を抑制する対策が必要ではないか？

#### ④ 1億円かけて購入してきた美術品問題を追及～バブル時代の負の遺産は早期整理を！！～

豊中市は、30年ほど前から270点もの美術品を約1億円かけて購入するとともに、市民等から500点以上の寄贈を受けてきた。さらに、それらを平成元年から総額約1億5000万円かけて大阪市内の倉庫を借りて保管してきた。所蔵美術品は文化芸術センターが完成したら、センター内の収蔵庫に移すとしてきたが、未だに移していない。また、市は所蔵美術品の資産価値が把握できておらず、大学等の専門家に見てもらおうとしていたが、未だに鑑定もしていない。

所蔵美術品の鑑定や選別はいつ実施するのか？大阪市内の倉庫はいつまで借り続けるのか？

#### ⑤ 部活動の長時間拘束の実態を追及～教職員の時間外労働の抑制を！！～

文部科学省は中学校の部活動を平日は2～3時間、土日は3～4時間までと規定し、週に2日以上以上の休養日を要請している。大阪府からも部活動の休みを設けるよう通知が出ている。豊中市内の中学校の実態は？生徒のスポーツ障害やバーンアウトの予防、バランスのとれた生活の確保、教職員の時間外労働の抑制などを目的に、適切な休養日の確保を義務付け、行き過ぎた部活動の抑制に努めるべきではないか？



# ◆ 会派視察報告！！～豊中市にどう活用できるかが重要～ ◆

市の課題に対し、他市の先進事例を参考に解決策を講じるべく、積極的に足を運んでいます。その視察内容について、しっかりと皆さまにご報告し、課題解消に向けて取り組みます。

## ～保育所待機児童の解消～

### <神奈川県川崎市>

川崎市は平成22年4月時点で待機児童数が1076人と全国ワースト2位でした。しかし、平成27年4月には待機児童ゼロを達成されました。

#### (特徴)

#### ①多様な手法を用いた保育受入枠の確保

- (1)民間保育所の新設(7年間で約200施設)
- (2)公立保育所の民営化(7年間で約30園を民営化)
- (3)認可外保育園の活用

認可外保育園の助成対象児童に対し、保護者の負担軽減を図るため、児童の年齢と所得に応じて最大2万円を補助

#### (4)横浜市との連携協定

隣接する横浜市と保育所の共同整備や、既存保育施設の相互利用により、預け先の選択肢を拡大

#### ②きめ細やかな相談・支援

- (1)保育所入所申請の前段階での説明会の開催
- (2)平日の夜間や土曜日に相談窓口を開設
- (3)入所が叶わなかった方へのアフターフォローの実施

#### ③保育士の確保

- (1)保育士等の処遇改善の取り組み
- (2)保育士宿舍借り上げ支援

市内の保育所に従事する保育士に、最大月額**8万2000円**(5年間)の家賃補助を支給

負担割合は、国:1/2、市:1/4、事業者:1/4

#### ④将来推計を見通した整備計画

88園の公立保育所を民営化等により段階的に21園にするという基本方針を策定し、実行中。



## ～小中一貫校の整備～

### <東京都足立区>

足立区は児童生徒数の減少に伴い、クラス数、教職員数、クラブ数の減少が顕著だった小中学校を小中一貫校にして運営しています。

#### (メリット)

#### ①小学校と中学校の円滑な接続

小学校と中学校の接続を円滑にすることで、進級(進学)時の不安の軽減や不登校等の発生抑制の効果が見られる。

#### ②部活動の活性化

クラブ数も児童生徒数の増加に伴い増加。小中一貫校のため、小学5年生から中学生に混じって部活動に参加できる。

#### ③学力の向上

生活指導、教育指導を9年間一体的に行い、教職員の小中間での連携や情報共有が深まり、子どもたちの学力向上にも繋がっている。実際に小中一貫校の学力テストの成績は、区内の中学校の平均値と比べて高くなった。



#### (神原の見解)

①地域の方々や学校関係者の意向は十分に考慮する必要はあるが、小中一貫校のメリットは少なからずある

②子どもたち、地域の方々誇りを持って、魅力に感じることができる学校になるよう注力すべき

## 豊中市議会 3月定例会の予定

- ◆本会議(初日) 2月24日(金) 午後1時から
  - ◆本会議(代表質問・個人の質問) 午前10時から  
3月3日(金)、6日(月)、7日(火)
  - ◆各常任委員会(予算審議) 午前10時から  
3月9日(木)、10日(金)、13日(月)、15日(水)
  - ◆本会議(最終日) 3月23日(木) 午後1時から
- ※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認下さい。(議会事務局議事課:TEL:06-6858-2633)

#### (神原の提言)

①豊中市も様々な手段、手法を活用し、平成30年4月までに計画通り、待機児童ゼロを必ず達成すべき

②保育士の処遇改善、労働環境の向上に努め、保育士の確保にも積極的に取り組むべき

③将来的な就学前児童数の減少を見越して、現在、26園ある公立こども園は、早急に適正数や適正配置を検討し、計画的な整備をすべき

④公立こども園の適正数、適正配置の検討とともに、市職員(保育士)の今後の採用計画も早急に経てるべき

インターネット中継配信中!!  
会派の代表質問は7日の予定  
ぜひ、ご視聴下さい!!



## 発行元 前向きひろば ~Positive Square~

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階  
TEL&FAX:06-6854-5664

平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。  
young\_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive\_square/

Facebook 活用しています!!

「つながり日記」毎日HPで更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



### 前向きひろば 神原宏一郎 事務所

